

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

玄海よか家

グループの名称

玄海よか家の会

直近採択グループ番号

04-0689-0681

(グループ代表者)

代表者名

天野 龍二

代表者印

代表者所属先

丸光木材株式会社

代表者所在地

福岡県宗像市須恵1丁目4番8号

代表者電話番号

0940-32-2054

(グループ事務局)

事務局事業者名

丸光木材商事株式会社

事務局担当者名

平川 岳人

印

事務局郵便番号

811-3405

事務局所在地

福岡県宗像市須恵1丁目4番8号

事務局電話番号

0940-32-2054

事務局FAX

0940-33-5764

事務局担当者E-mail

m@marumitsu-t.co.jp

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸	
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		1	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
		申請が未確定(上限100万円)		2	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸	
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		1	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
		申請が未確定(上限100万円)		2	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸	
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸	
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸	
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸	
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸		
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	申請が未確定(上限150万円)		0	戸		
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸		
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		2	戸		
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	申請が未確定(上限165万円)		1	戸		
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸		
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
C. 平成29年度当初予算における補助対象の 優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	3棟	/		
			360㎡			
		申請が未確定	3棟			
			360㎡			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者に おける補助対象戸数の配分ルール(必須)	確定申請優先。未確定分は協議の上先着順。					
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)					
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)					
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)					
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)					
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	1 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0 戸 完了実績(竣工予定含む)戸数 0 戸
優良建築物型						
当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0 棟 完了実績(竣工予定含む)棟数 0 戸	
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0 ㎡ 完了実績(竣工予定含む)床面積 0 ㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 玄海よか家	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 玄海よか家の会	(結成年) 2016年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0689-0681	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	夏涼しく、冬暖かい住宅を提供するために、高気密・高断熱の家を構築する。 夏の強い日差し対策として、Low-E複層ガラスを採用する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	防蟻のためベタ基礎を標準仕様とする。 伝統工法による木の技術を生かすため、木造軸組み工法を採用する。 土台には国産桧を使用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	台風・地震に強く、周辺地域の景観に溶け込んだ外観とする。 内装仕上げ材には無垢材の使用を推進する。	○
④①～③の背景	頻発する自然災害。また地球温暖化の防止のために必要な、『人にやさしく・地球にやさしい家』を提案していく。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地場工務店に国策補助活用を促し、技術向上を目的とします。	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	土台・柱は105画以上とする。	
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: グループ内合理化検討会を立ち上げ2か月毎の検討会にて合理化を推進いたします。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 情報収集並びに発信。 申請手続きのサポート等事務負担の軽減。	◎
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 住宅瑕疵担保責任保険法人の設計施工基準のをグループ内施工業者の施工基準として定めております。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 国土交通大臣指定の第三者機関によるチェックを標準とする。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: グループ共通の書式を作成し、積算業務の効率化を図ります。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: お施主様の要望に対して、迅速に対応できるよう資料等の蓄積、標準化を図ります。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 玄海よか家	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 玄海よか家の会	(結成年) 2016年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0689-0681	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 『いえるて』を利用した履歴情報管理を行い、事務局も情報の共有化を行う。	○
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 株式会社住宅安心保証への登録をしております。	○
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 『いえるて』のサービスを利用し、住宅利用者にも活用していただきます。	○
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 一定期間内の点検・メンテナンスを義務化する(1年・3年・5年・10年・15年・20年)	◎
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 引き渡し時に共通の長期修繕計画書をお施主様に提出する。	○
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局にて補修履歴情報を一元管理する。	○
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 平成29年10月に外部講師による管理勉強会を実施致します。	○
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年一度イベントを実施しており、各ブース毎に各種体験・体感をしております。	○
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 上棟時に構造見学会。竣工時に完成見学会を実施。	○
④	維持管理委員会等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内に維持管理委員会を立ち上げ、管理の標準化を図ります。	○
⑤	その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理業務に関する指針を作成しており、グループ内施工者に周知させる。	○
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局・施工者で協議の上、引き継ぎ事業者を選定。お施主様の同意を得る。	◎
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 半期毎に勉強会を実施。	○
その他	戸建て住宅にも修繕積立金が必要であると考えておりますので、資金面からお施主様に説明していく。	○

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工経験のある工務店を中心に未施工店に対する勉強会を実施	◎
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 顧客管理・アフターケアに重点を置き、ルール化している。	○
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期的情報交換会で確認	○
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局・施工者で協議、各項目毎に中長期の計画を策定	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 中期的には、2020年の省エネ基準義務化に向け、長期的には、さらなる地球温暖化の解消のため技術力をUPさせる。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 2 今年度の参加目標人数 3	○
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 0 今年度の参加目標人数 3	○
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局より講習会の日程連絡及び申し込みの代行	○
c		
①	新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 新技術、新素材等の情報を事務局より発信する。	○
②	新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 将来的には新たな技術を独自に開発できるよう、人材の開発を併せて進める。	○
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 玄海よか家	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 玄海よか家の会	(結成年) 2016年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0689-0681	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】 ◎、○ 記入欄

a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	1.土台:合法木材証明制度による桧(国産) 2.柱:合法木材証明制度による桧・杉(国産) 3.梁桁:合法木材証明制度による杉・米松(国産・北米産)を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	<pre>graph LR; A[原木供給者] --> B[合製板材・造集成材]; B --> C[プレカット業者]; B --> D[建材流通(木材)]; C --> E[工務店]; D --> E; E <--> F[設計];</pre>	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局より施工業者へ適宜情報を発信している	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局より施工業者へ適宜情報を発信している	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局が短期・中期的に需要を把握し、安定供給に努める。	◎
c	①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 畳表は筑後産を推奨していく	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今後の勉強会で重点的に取り組んでいく。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 次世代の経営者にも積極的に勉強会に参加している。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 夏涼しく、冬暖かい家づくりを地域に伝える。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域緑化に寄与するため、隣地境界にブロック塀等は使用せず、植栽を提案している。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 内装仕上げ材に珪藻土壁を推奨する。内装仕上げ材に杉の羽目板等無垢素材を推奨する。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	光冷暖システムを積極的に進めていく。	○

カ. その他 ◎、○ 記入欄

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	展示会・イベントの景品等に東北産品を購入する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	展示会・イベントの景品等に熊本県産品を購入する。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 玄海よか家	(地域型住宅供給対象地域) 福岡県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 玄海よか家の会	(結成年) 2016年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0689-0681	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取り組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロエネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

○高度省エネ型(認定低炭素住宅)

標準断熱仕様

天井 14K155⁵⁾ 熱抵抗値 4.1

壁 14K105⁵⁾ 熱抵抗値 2.8

床(根太) 24K80⁵⁾ 熱抵抗値 2.2

床(剛床) 24K80⁵⁾ 熱抵抗値 2.2

開口部 複合サッシ+Low-Eガラス

換気 第3種換気設備

給湯 ガス給湯器(JIS効率85%)または、ヒートポンプ給湯器
高断熱浴槽

照明 主居室・その他居室LED設置
非住居LED設置

○高度省エネ型(ゼロエネルギー住宅)

太陽光発電:4KW以上

断熱性能 Q値=27W/m²・K以下

換気 壁付給気ファンまたは、壁付排気ファン

照明 LED

制御 HEMSを導入

以上の使用を推奨する。